

西芳寺の訪問

1977 年から、西芳寺では来訪者の人数を制限している。現在では、事前の予約が必要であり、ハガキまたは手紙に訪問希望日と代表者の連絡先（電話番号と住所）、訪問人数を記載し、切手を貼った返送用封筒を同封して送らなければならない。

西芳寺では世界各国からの来訪者を歓迎していたが、しかし過剰な観光客によって、特に西芳寺の繊細な環境や地域コミュニティに、ゴミ問題や騒音問題など、残念な影響がもたらされた。その結果として、1970 年代に新たなシステムが導入された。これにより、西芳寺が物理的にも精神的にも保全されることになり、来訪者は本来の穏やかで静かな雰囲気を最大限に満喫することができるようになった。これにより、西芳寺は単なる観光地ではなく、宗教的な礼拝や瞑想を行うための場所として、禅宗とそれが日本の文化にもたらした大きな影響についての理解を深めることができる場所としての機能を強調することが期待された。